

今日のインテリア ~サンキャッチャーで幸せ~

お部屋の窓辺にキラキラ。とてもきれいなサンキャッチャーは幸せを呼び込むアイテムです。太陽の光をいっぱい取り込みましょう。

■サンキャッチャーとは？

太陽の光をお部屋に取り込むためのインテリアの一種で、光を屈折させてお部屋に拡散させる、窓辺のアクセサリです。昼の時間が少ない北欧で、少しでも太陽の光を取り込むために考えられたものだとわれています。

■太陽の光は元気のもと

サンキャッチャーは、太陽の光をガラスなどに通すと虹のように光のプリズムができ、それがお部屋の中にチラチラと、幸せを振りまくように入ってくるので、風水でも邪気を祓い、幸運を招くインテリア小物として重宝されています。

■サンキャッチャーの種類

窓辺にガーランドのように上から吊るすタイプや、窓辺に置いて光を取り込むタイプなどがあります。ガーランドのタイプはクリスタルガラスやビーズ、薄い貝など種類もさまざまです。

■手作りできます

手芸品店で、タッセルにつける用のクリスタルガラスや、ネックレス用のビーズを買って、テグスに通します。S字フックに取り付けてカーテンレールにつけるだけ。お好みのカラーで作ってみましょう。



たのしいこどもLife

甘えたいサインも
うけとめて...



甘やかすと甘えさすの違い

子育て中のお母さんがよく思う疑問があります。それは「甘やかす」と「甘えさす」の違いです。どこまで甘えさせていいのかわからない…とよく聞かれます。これは子育ての中で、とても大切なことなのです。

◆「甘やかす」とは？

子供を甘やかす、というのはおもちゃを与えすぎたり、友達に迷惑をかけたり、規則を守らなかったり、何でも好きなようにさせる…など、大人が子供の言いなりになっていることなのです。幼稚園で子供が友達とおもちゃを取り合った時や希望通りにならなかった時に、叫ぶのが嫌だからついおもちゃを与えてしまう。これは子供の言いなりになっていますね。この場合はどんなに叫ぼうと、凜とした態度で我慢をさせなければなりません。

◆「甘えさす」とは？

子供は常に安心感を求めています。一日に一度でも安心感が得られると、心は落ち着き、愛情たっぷりに育ちます。甘えたい気持ちを親が受け入れてあげると信頼感が育まれます。ではどのように安心感、信頼感を得るのでしょうか？答えは簡単。子供が甘えてきた時にギュッと抱きしめてあげるだけでいいんです。

◆厳しく育てなきゃ、と思う気持ちが危険

いい子に育てたい、という気持ちは皆同じです。それゆえに厳しく育ててしまいがちですが、甘え方を知らずに育つと必ず思春期に問題が起きます。子供の甘えたいサインを見逃さないでください。子供が寄ってきた時は拒否をせず、ギュッと抱きしめて安心感を与えてあげてくださいね。

今どきのリフォーム事情

～ サービスヤード ～

サービスヤードとは勝手口の脇のスペースに、ゴミ箱や家事用具、園芸用品を収納したり、洗濯物を干したり、DIY作業を行なう、屋根や目隠し付きのスペースのことです。

◆上手に活用するサービスヤード

家の周囲を有効活用できる、使いやすいサービスヤードを作るには、勝手口やキッチン周辺への動線を考慮して配置するのがポイント。確保するスペースは、そこに収納する物をリストアップして検討しましょう。園芸や日曜大工をする場合は、作業スペースも必要です。洗濯物を干す場合は、ある程度の日差しが確保でき、風通しのよい場所がおすすめです。また、周囲から直接見えてしまわないような目隠しも必要です。更に活用目的に合わせて、物干しバーや水栓、シンクやコンセント、照明などの設備アイテムの充実もポイントになってきます。

◆メリット・デメリットは？

○野外作業スペースが増える

屋根をつければ、全天候型の野外作業場になります。また、洗濯物を2階に持って上がる手間もなくなります。

○家の周囲がスッキリする

ゴミ箱や道具などが目隠しされて、家の外観がスッキリします。

×デザインが浮きやすい

後付けなので、家のデザインとの違いがでやすくなります。注意しましょう。

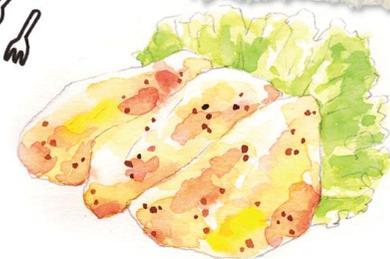


ハニーマスタードチキン

みんな!
ごはんにするよ★

材 料【4人分】

・鶏ムネ肉	3枚	・酒	大1.5
・粒マスタード	大2	・砂糖	小2
・はちみつ	大1.5	・塩	小1/2
・片栗粉	適宜	・マヨネーズ	大2
		・こしょう	少々



鶏ムネ肉は一口大のそぎ切りにしボウルに入れ①を加えて揉み込み、ラップをして30分ほど冷蔵庫で休ませる。



片栗粉をまぶし、油を温めたフライパンで焼き目がつくまで焼く。不要な油はキッチンペーパーで拭く。



粒マスタードとはちみつを合わせ、②からめて出来上がり。